

平成 31 年 3 月 22 日

養父市議会議長 深 澤 巧 様

養父市文化会館（仮称）建設調査特別委員会
委員長 足 立 隆 啓

養父市文化会館（仮称）建設調査特別委員会中間報告書

本委員会の所管事務につき、調査したことを次のとおり中間報告する。

記

- 1 調査年月日 平成 31 年 2 月 13 日（水）、3 月 11 日（月）、
3 月 18 日（月）
- 2 調査事項 (1) 養父市文化会館（仮称）整備の土地利用について
(2) 養父市文化会館（仮称）建設工事の契約候補者の決定
について
(3) 養父市文化会館（仮称）建設工事請負契約の締結につ
いて
(4) 今後のスケジュールについて

3 調査内容

本委員会は、市長、文化会館建設推進室、本工事プロポーザル審査委員会
委員長及びCM業務受託者から、資料の提供と説明を受け調査を行った。

(1) 養父市文化会館（仮称）整備の土地利用について

施設へのアクセスは、東側県道から北側県道につながる両側歩道付き 2 車
線の市道を新設し、上・下線にバス停を設けている。建物北側にまちかど広
場、東側に 143 台を収容する駐車場を設置、西側は臨時駐車場も兼ねる芝生
広場、南側は市道沿いのブロック塀を撤去し、緩やかな盛土で市道とつなげ
車道沿いに 2.0m の歩道を整備する予定である。

(2) 養父市文化会館（仮称）建設工事の契約候補者の決定について

設計完了後、予定価格を設定し入札を行う一般的な入札方式では、入札不
調が 12% を占めているとのことであるが、今回は、設計段階から施工者が関
与する「ECI 方式」を応用し、先行して工事請負契約を結ぶ「契約先行型

ECI（YECI《YabuECI》）方式」を取り入れ、養父市文化会館（仮称）建設工事の契約候補者を公募型プロポーザル方式により決定した。

選定の経過は、

- ・基本設計の段階で施工業者の公募を開始（実施要領の公表）する。
- ・応募者との技術対話を実施し応募提案を求めた結果、4者から技術提案書の提出があった。
- ・6人で構成する審査委員会は、平成31年2月20日に4者によるプレゼンテーションを実施、提案項目（技術協力に関する提案、施工計画に関する提案、養父市内経済の活性化に関する提案、技術提案）及び価格項目に関して審査委員の評点により審査した。

その結果、株式会社 鴻池組山陰支店 豊岡営業所を優先交渉権者として特定した。養父市と株式会社 鴻池組山陰支店 豊岡営業所は、平成31年3月12日工事請負仮契約を締結した。

（3）養父市文化会館（仮称）建設工事請負契約の締結について

【仮契約の内容】

- ・工事名 養父市文化会館（仮称）建設工事
- ・工期 契約の翌日から平成33年3月31日まで
- ・請負代金 29億8,944万円（税込）
- ・受注者 株式会社 鴻池組山陰支店 豊岡営業所 所長 宮崎勝美

【工事概要】

- ・主要用途 劇場・図書館・集会場
- ・構造 ホール棟 鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート造一部
鉄骨造 地上3階
図書館棟 鉄筋コンクリート造 地上1階
- ・規模 建築面積 約4,094.14㎡ 延べ面積 約4,352.61㎡

（4）今後のスケジュールについて

工事請負契約後、実施設計業務を8月末までに終え、9月から10月には建築確認申請等の手続を行い、11月から本工事に着手、平成33年3月末を工期として建設工事を進める予定である。

〈まとめ〉

平成26年当初、35億円としていた全体事業費は、平成30年5月に用地費等の増額により5億円増額し40億円とされた。このたび工事請負契約により工

事費が概ね確定し、残りの費用は、什器備品・付帯工事と既存文化会館等の解体工事のみとなっている。今年度、これらの費用を精査した結果、アスベストの処理費を含む解体工事、什器備品・付帯工事等で4億5,900万円の増額となる。この結果、現時点での全体事業費は44億1,400万円を見込んでおり、当初から9億1,400万円増加とすることが示された。今後、実施設計にあたっては、維持管理費の低減に向けた対応が望まれる。

今回総事業費について、再び増額変更が示されたが、市民と議会に対し事前の積極的な情報提供を行い、市民理解が得られるよう努められたい。